(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名　ファリーダック＋ベルケイド（静注）　療法　1サイクル 3 週

疾患名　再発又は難治性の多発性骨髄腫（9-16サイクル）

注射		商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1						2							3							4						
内服	Rp		用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
放射線		照射部位	照射量																												
注射	1	生理食塩液	200 ml	点滴	キープ	●							●																		
注射	2	ベルケイド	1.3 mg/㎡	静注(側管)		●							●																		
		生理食塩液	1mg/mlで溶解																												
注射	3	生理食塩液	20 ml	静注(側管)	ルートフラッシュ	●							●																		
注射	4																														
注射	5																														
注射	6																														
注射	7																														
注射	8																														
注射	9																														
注射	10																														
内服	1	ファリーダック	20 mg	1日1回		●		●		●			●		●		●														
内服	2	レナデックス	20 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後		●	●						●	●																	
内服	3																														
内服	4																														
内服	5																														
内服	6																														
内服	7																														
内服	8																														
内服	9																														
放射線			Gy																												

特記事項

末梢神経障害で休薬後、症状が回復した場合はベルケイドを0.7mg/m2に減量し、週1回投与に変更する
ファリーダックはQT>500msecで中止。QT 480～500msecまたはベースラインから60msecを超える延長で休薬し、7日以内に回復した場合は同用量で再開する。再発した場合は休薬し、7日以内に回復した場合は休薬前の投与量から1回5mg減量する。7日以内に回復しない場合はファリーダック中止。
※詳細は適正使用ガイド参照

減量規定

薬品名	ベルケイド	ファリーダック			
標準投与量	1.3 mg/㎡	20 mg			
1段階減量	1.0 mg/㎡	15 mg			
2段階減量	0.7 mg/㎡	10 mg			
3段階減量	中止	中止			